

学童期

学校という新しい社会生活でとまどう孫のオアシスに！

会話 いつもと違う様子に気をつけて

聞き役になって安心させてあげましょう

ママ&パパが共働きの場合、孫と放課後に一緒に過ごす祖父母も多いかと思いません。そんな時、忙しい両親にかわって何でも話せる「聞き役」になれると良いですね。なにげない日常の様子の変化をチェックし、気になることがあれば、まずはママ&パパに相談しましょう。

アンケート！
多数派意見！

地域サポート 会えなくてもできることがあります

孫のことを考えながらボランティアを！

大分市内には、登下校の見守り活動や地域活動でこどもたちのサポートをしている校区もたくさんあります。ボランティアに参加することで、地域のママ&パパの力になれるかもしれません！

幼児や児童生徒を極力一人にしないよう、保護者や地域ボランティアで協力を！



要チェック！



大分市「こどもの安全見守りボランティア」

あいさつや声かけをしながら、こどもたちの安全な登下校を見守る事業です。ボランティアの方々にはタスキやマグネットシート等が貸与されます。ご興味をお持ちの方は校区の幼稚園、小中学校に相談してください。

プレゼント 何でも買ってあげたいけれど…

金銭感覚を育てることは大切です



かわいい孫の喜ぶ顔見たさに何でも買ってあげたいのが祖父母の心情。成長するに従い、欲しがるものも高価になりがちですが、言われるままに買い与えるのではなく、バランスの良い金銭感覚や物を大事にする気持ちを教えてあげられるといいですね。

**アンケート!!
多数派意見!**

入学式・卒業式 いつまで一緒に出ていいの？

事前確認でみんな笑顔でお祝いを！

幼稚園・保育園の入園式、卒園式や小学校の入学式、卒業式で、ママ&パパと一緒に祖父母が参列する姿はほほえましいもの。ただし、園や学校側の座席の数や、教室の広さもあるので、事前確認が必要です。高学年になると大勢で来るのが恥ずかしく感じることもあるので、孫の気持ちを第一に優先してあげましょう。

参加できなくても、校門で写真を撮る、別の場所でお祝いの席を設けるなどで！



避難場所 祖父母のやさしさで孫を包む！

叱られてばかりでは自己否定につながります

学校に通い始めると、ママ&パパはどうしても日常生活習慣や勉強のことで叱ることが増えてきます。そんな時、祖父母がかわいい孫の逃げ場所になれば良いですね。仕事と子育てで余裕のない親と違って、経験豊かな祖父母だからこその余裕で、冷静に受け止めてあげましょう。

スマホ・ゲーム みんな持ってるから…

アンケート！
多数派意見！

ママ&パパと話し合っテルールを設定

今はスマホやゲーム機が遊びの中心になっている子どもも多くいます。みんな持っているし、喜ぶから買ってあげたいと思っても、まずはママ&パパに聞いてから決めましょう。自分のスマホで、一緒に遊べるゲームもありますが、その際は時間などのルールを決めることが大切です。

決めた時間になったら、
つらく思っても必ず
止めさせましょう



要チェック！



今どきのスマホ事情

塾や習い事の送迎で小学生でもスマホを持つことが増えました。教育系のアプリで勉強を促すこともあり、一概にスマホを否定することもできません。

しかし、スマホ依存症や寝不足、視力低下などの健康被害につながったり、ネットいじめや詐欺に遭う危険も…。スマホを利用する場合は、必ずママ&パパと話し合い、ルールを決めて徹底させましょう。

塾や習い事 今どきの子どもは忙しい？！

ママ&パパに任せて！

塾や習い事、クラブなど、最近は小学生から毎日忙しいことも。そんなに通わせなくても…とかわいそうに思うこともあると思いますが、子育ての主役はママ&パパ。送迎を手伝うなどサポート役に回しましょう。また、自分が子どもに習わせたかったことを孫に…というのもまずは孫の気持ちを第一に考えてあげましょう。



昔は良くても今はダメなの?!

気になることを比べてみました。

学童期

今昔物語

昔



今

- こどものおやつはお菓子が中心。

食
事

- おやつは第4の食事として、栄養を考えて与えましょう。また、肥満にならないよう与えすぎに注意も必要です。

- こどもは、外でのびのびと遊ぶのがいちばん。

- 外遊びは大切ですが、外出時は紫外線対策が必要です。花粉症等のアレルギーにも注意が必要です。

- ランドセルは、女の子は赤、男の子は黒。

教
育
関
係

- カラフルで多様なランドセルが主流となり本人の希望なら何色でもOK。

- 孫にも厳しくマナーを教え、しつけをするべき。

- 叱らないで、ほめることが大事です。できたことを見つけて、ほめてあげましょう。

- 塾に行くより、習字・そろばん・ピアノを習わせた方がいい。



- 今は、スポーツや芸術、文化的なものなど様々な習い事や活動があり、孫の意志とママ&パパの方針を尊重しましょう。

「甘やかす」と「甘えさせる」の違い

かわいい孫に好かれたくて、何でも言うことを聞いてあげるのが「甘やかす」こと。

そして、自分を認めて欲しい、愛情が欲しいという孫の思いに応えてあげるのが「甘えさせる」ことです。違いは「甘え」を欲しているのが祖父母なのか孫なのかという点です。孫に愛情を注ぎ、自尊心を育てる「甘えさせ」は必要不可欠ですが、孫を喜ばせるために、必要以上の愛情を注ぐ「甘やかす」には要注意です。

思春期

中学～高校時代の思春期、祖父母は安らげる存在に

思春期のころ

反抗期があることも理解を

アンケート
多数派意見!

離れていても「見守り続けている」という気持ちで

思春期は身体の急激な発達にとまない、精神的にも不安定になる時期です。親であれば、わが子の反抗的な態度や進路などでイライラしてしまいがちですが、祖父母だからこそ、一歩離れたところからあたたかく見守ることができます。その際、孫に「離れていても関心を持ち続けているよ」「何かあったらいつでも相談してね」というスタンスが大切です。

年齢を重ねても楽しそう！
と感ずることが、
将来の安心感にも!!



要チェック!



思春期はアイデンティティをつくる大切な時期

「自分は何なのか？どうになりたいのか？」そういった自分探しが始まるのも思春期です。そこで、祖父母にできることは、生き活きと毎日を過ごしている姿を見せること。将来の漠然としたイメージの中に“楽しいライフスタイル”というモデルが少しでも残れば、心の安定にもつながることでしょう。

お手伝い

手助けをお願いしても良いのです

“お世話する”から、“お世話してもらう”へ

祖父母が高齢となっている孫の思春期。体力が落ちてきますが、ある意味孫のお世話も一段落です。そこで今度は、逆にお手伝いをお願いしてみましょう。無理強りする必要はありませんが、してもらったことに感謝することで“誰かの役にたっている”という、自尊感情を育むことにもつながります。

ネットへの理解 スマホを使いこなす皆さんへ

昔ながらの連絡方法を見直してみませんか？

今、情報のやりとりはパソコンやスマホ・携帯が主流となり、スマホ世代である思春期の孫との連絡も、メールやLINEなどのSNSを使う祖父母も増えています。しかし時には、電話や手紙など昔ながらの連絡方法を使うのも良いですね。昭和時代の祖父母だからこそ伝えられる習慣かもしれません。

**アンケート
多数派意見!**

コミュニケーション 遠慮しないでほめましょう!

ほめることで優しい関係が育まれます

思春期の孫が急によそよそしくなったり、反抗したり。でもこれは、正常な成長の証でもあります。そしてこれまでと同じように、良いところを見つけてほめてあげてください。祖父母が心地よい存在になれば、何かあったとき、両親に言えずとも祖父母に話してみようということにもつながります。

会話がなくても、
楽しい「共有体験」は
コミュニケーションのひとつ!



◆◆ 祖父母から教育資金の贈与ができます ◆◆

大学進学率が高まり、こどもたちの教育費も高額になった現代。そこで、かわいい孫の教育資金として1,500万円まで非課税で贈与できる制度があります。年齢制限や信託預金など細かい条件がありますので、銀行等に相談してみると良いでしょう。そのほか、毎年の非課税枠(110万円)での暦年贈与もあります。

2024年(令和6年)3月現在